

女性の活躍を応援！

全ての女性が輝ける社会を目指して

閩総務課男女共同参画推進室
☎ 63-1139



共働き世帯が過半数を占める中、子育てや介護をしながら、どうやって働き続けられればいいのか、子どもを産んだら働けなくなるのではないかと不安で結婚・出産に踏み切れない女性もいます。

一方で、結婚・出産・介護・夫の転勤などのために退職したけれど、また働きたいと思っている女性もいます。

全ての女性が輝くためにはどうすればいいか、考えてみませんか。

女性活躍推進法の制定

女性が自身の希望に応じて十分に能力を発揮し、活躍できる職場環境を整備するため、ことし8月、「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が成立しました。この法律には国・地方公共団体や301人以上の労働者を雇用する事業主に対し、女性の活躍状況の把握、課題分析を踏まえた行動計画の策定などが義務付けられています。平成28年4月から施行されます。



女性が輝く社会を実現するために

女性活躍推進法は働く女性を対象にした法律です。女性が輝く社会とは「働く女性が輝く社会」ではありません。働く・働かない、結婚する・しない、子どもを産む・産まないなど、「自分に合った生き方を選択した全ての女性が適材適所で能力を発揮できる多様性のある社会」でなければなりません。

まずは自分の中にある固定的性別役割分担意識※をなくし、一人一人が互いに認め合い、支え合いながら、自分の個性や能力を十分に生かしてみませんか。いきいきと自分らしく輝ける男女共同参画社会の実現の一步を踏み出しましょう。

※「男は仕事、女は家庭」「男は主、女は従」など、長い歴史の中で作られた「男の役割・女の役割」を幼い頃から「男らしさ・女らしさ」として身につけ、性別で役割を分担するのが当然と考える固定的な意識。



荒尾市民病院 Informations

市民を愛する 市民に愛される 病院へ
Arao Municipal Hospital

インフルエンザを予防する6つのポイント

PICK UP

12～3月にかけて、季節性インフルエンザが流行します。インフルエンザワクチンは、接種してから予防効果がでるまでに2週間ほどかかり、その効果は5カ月ほど持続します。流行のピークに合わせて、早めの接種をお勧めします。ワクチンは接種すれば絶対かからないというものではありません。しかし、発病を予防する効果があり、仮に発症したとしても症状が重くなるのを防ぐ効果もあります。

マスクを着用する際は、鼻から顎まできちんと覆い、外出後は手を洗いましょう。空気が乾燥すると喉の粘膜の防御機能が低下し、感染を起こしやすくなります。部屋の湿度を50～60%ほどに保ち、適宜、換気が必要です。

インフルエンザの予防ポイント

- ①ワクチンの接種
- ②咳エチケット
- ③外出後の手洗い
- ④適度な湿度の保持
- ⑤十分な栄養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥人混みや繁華街への外出を避ける

咳エチケット

- ①咳やくしゃみをしているときはマスクを着用する
- ②マスクを着用していない場合、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむける
- ③使ったティッシュはごみ箱に捨てる
- ④手が汚れた際は手を洗う

健康教室に参加しませんか

どれも参加費無料です。地域医療研修センター（市民病院・南病棟4階）で行います。

糖尿病教室 瑞鳳会

- 日時 12月11日(金)
午後2時30分～3時30分
- テーマ 「上げるな！血糖値、防げ年末太り！」
- 講師 上原裕子（管理栄養士）

市民公開講座

- 日時 12月22日(火)
午後3時～4時
- テーマ 「脳卒中にならないために②」
- 講師 寺本清美（認定看護師）

心臓病教室

- 日時 12月24日(木)
午後3時～4時
- テーマ 「脳と血圧の関係」
- 講師 渡邊聖樹（神経内科医）

年末年始の診療体制

年末年始も24時間体制で皆さんの健康を見守ります。年末年始は体調を壊しがちな時期ですが、体調管理にご注意ください。

担当医など詳しくは市民病院ホームページをご覧ください。



がんサロン ひまわり

がんサロンとは①患者同士で安らぐための空間②対話を通して患者さんや家族の不安と孤独を緩和する場所③よりよく過ごすきっかけを自分のペースで見つける場所④がん医療に対する情報交換をする場所です。

当院に通院していない人もがんサロンを利用できます。

- 日時 毎月第2火曜 午後1時～2時
- 場所 患者図書室「けやき」（正面玄関右横）

～ 看護師・助産師・薬剤師・看護補助者 随時募集中 ～

詳しくは荒尾市民病院ホームページをご覧ください 閩市民病院 ☎ 63-1115